

目 次

掲 載 項 目	品 目	ページ
・ 飼料分析報告書に関する証明書		2
・ 自社分析報告書	MF・MF粉末	3
	CR-LPF・CR-LPF粉末	4
	CRF-1・CRF-1粉末	5
	LRC4	6
	DS-A	7
	PS-A	8
	AS	9
	MP-A	10
・ コンタミナント報告書(和文)	MF・MF粉末	11
	CR-LPF・CR-LPF粉末	13
	CRF-1・CRF-1粉末	15
	LRC4	17
	DS-A	19
	PS-A	21
	MP-A	23
・ コンタミナント報告書(英文)	MF・MF粉末	25
	CRF-1・CRF-1粉末	27
	LRC4	29
	DS-A	31
	PS-A	33



ORIENTAL YEAST CO.,LTD.


6-10, 3-CHOME, AZUSAWA, ITABASHI-KU, TOKYO 174-8505 JAPAN

飼料分析報告書に関する証明書

2022年2月に製造した実験動物用飼料の分析報告書の写しは当社に
保管されている原本と相違ないことを証明する。

2022年3月30日

オリエンタル酵母株式会社
事業本部
リサーチ部門



分析試験報告書

No. 21G03-114

御中

〒261-0002
千葉県千葉市美浜区新港 8-2
オリエンタル酵母工業株式会社
千葉工場 品質管理室

検体名 : MF・MF粉末 Lot 220209
実施方法 : 社内分析方法

報告年月日	2022年3月9日
密 武嗣	
品質管理室長	

項目	結果	品質基準値
水分 (%)	8.8	9.9%以下
粗蛋白質 (%)	23.4	22.0%以上
粗脂肪 (%)	5.3	3.5%以上
粗灰分 (%)	6.1	7.5%以下
粗繊維 (%)	3.9	4.5%以下
可溶性無窒素物 (%)	52.5	-
一般生菌数 (個/g)	2.5×10^4	3×10^6 個/g未滿
サルモネラ (個/20g)	陰性	陰性
大腸菌群 (個/g)	陰性	陰性
真菌類 (個/g)	10個/g以下	100個/g以下
汚染物質	適合	汚染物質基準
合格・出荷可とする	品質保証責任者 : 望月 淳	

分析試験報告書に関するお問い合わせは、
バイオ事業本部リサーチソリューション部 (TEL 03-3968-1192) へお願いいたします。

分析試験報告書

No. 21G03-116

御中

〒261-0002

千葉県千葉市美浜区新港 8-2

オリエンタル酵母工業株式会社

千葉工場 品質管理室

検体名 : CR-LPF・CR-LPF粉末 Lot 220217

実施方法 : 社内分析方法

報告年月日

2022年3月14日

密 武嗣

品質管理室長

項目	結果	品質基準値
水分 (%)	8.7	9.9%以下
粗蛋白質 (%)	17.6	15.0%以上
粗脂肪 (%)	4.3	2.5%以上
粗灰分 (%)	6.4	8.0%以下
粗繊維 (%)	5.1	6.5%以下
可溶性無窒素物 (%)	57.9	-
一般生菌数 (個/g)	3.5×10^4	3×10^6 個/g 未満
サルモネラ (個/20g)	陰性	陰性
大腸菌群 (個/g)	陰性	陰性
真菌類 (個/g)	10個/g 以下	100個/g 以下
汚染物質	適合	汚染物質基準
合格・出荷可とする	品質保証責任者 : 望月 淳	

分析試験報告書に関するお問い合わせは、
バイオ事業本部リサーチソリューション部 (TEL 03-3968-1192) へお願いいたします。

分析試験報告書

No. 21G03-112

御中

〒261-0002

千葉県千葉市美浜区新港 8-2

オリエンタル酵母工業株式会社

千葉工場 品質管理室

検体名 : CRF-1・CRF-1粉末 Lot 220203

実施方法 : 社内分析方法

報告年月日 2022年3月9日

密 武嗣

品質管理室長

項目	結果	品質基準値
水分 (%)	8.4	9.9%以下
粗蛋白質 (%)	22.1	21.0%以上
粗脂肪 (%)	5.5	4.0%以上
粗灰分 (%)	6.7	8.0%以下
粗繊維 (%)	3.8	5.0%以下
可溶性無窒素物 (%)	53.5	-
一般生菌数 (個/g)	3.4×10^3	3×10^6 個/g未滿
サルモネラ (個/20g)	陰性	陰性
大腸菌群 (個/g)	陰性	陰性
真菌類 (個/g)	10個/g以下	100個/g以下
汚染物質	適合	汚染物質基準
合格・出荷可とする	品質保証責任者: 望月 淳	

分析試験報告書に関するお問い合わせは、
バイオ事業本部リサーチソリューション部 (TEL 03-3968-1192) へお願いいたします。

分析試験報告書

No. 21G03-110

御中

〒261-0002

千葉県千葉市美浜区新港 8-2

オリエンタル酵母工業株式会社

千葉工場 品質管理室

検体名 : LRC4 Lot 220201

実施方法 : 社内分析方法

報告年月日 2022年3月9日

密 武嗣

品質管理室長

項目	結果	品質基準値
水分 (%)	8.6	9.9%以下
粗蛋白質 (%)	19.4	16.0%以上
粗脂肪 (%)	2.7	2.0%以上
粗灰分 (%)	10.1	12.0%以下
粗繊維 (%)	15.5	21.0%以下
可溶性無窒素物 (%)	43.7	-
一般生菌数 (個/g)	2.2×10^4	3×10^6 個/g未滿
サルモネラ (個/20g)	陰性	陰性
大腸菌群 (個/g)	陰性	陰性
真菌類 (個/g)	10個/g以下	100個/g以下
汚染物質	適合	汚染物質基準
合格・出荷可とする	品質保証責任者: 望月 淳	

分析試験報告書に関するお問い合わせは、
バイオ事業本部リサーチソリューション部 (TEL 03-3968-1192) へお願いいたします。

分析試験報告書

No. 21G03-109

御中

〒261-0002

千葉県千葉市美浜区新港 8-2

オリエンタル酵母工業株式会社

千葉工場 品質管理室

検体名 : DS-A Lot 220201

実施方法 : 社内分析方法

報告年月日 2022年2月28日

密 武嗣

品質管理室長

項目	結果	品質基準値
水分 (%)	7.6	9.9%以下
粗蛋白質 (%)	24.7	23.0%以上
粗脂肪 (%)	6.8	5.5%以上
粗灰分 (%)	7.9	8.5%以下
粗繊維 (%)	4.3	6.5%以下
可溶性無窒素物 (%)	48.7	-
一般生菌数 (個/g)	100個/g以下	3 x 10 ⁶ 個/g未滿
サルモネラ (個/20g)	陰性	陰性
大腸菌群 (個/g)	陰性	陰性
真菌類 (個/g)	10個/g以下	100個/g以下
汚染物質	適合	汚染物質基準
合格・出荷可とする	品質保証責任者 : 望月 淳	

分析試験報告書に関するお問い合わせは、
バイオ事業本部リサーチソリューション部 (TEL 03-3968-1192) へお願いいたします。

分 析 試 験 報 告 書

No. 21G03-111

御中

〒261-0002

千葉県千葉市美浜区新港 8-2

オリエンタル酵母工業株式会社

千葉工場 品質管理室

検体名 : PS-A Lot 220202

実施方法 : 社内分析方法

報告年月日 2022年2月28日

密 武嗣

品質管理室長

項目	結果	品質基準値
水分 (%)	8.4	9.9%以下
粗蛋白質 (%)	21.1	20.0%以上
粗脂肪 (%)	7.5	5.0%以上
粗灰分 (%)	7.9	8.5%以下
粗繊維 (%)	3.6	4.5%以下
可溶性無窒素物 (%)	51.5	-
一般生菌数 (個/g)	100個/g以下	3 x 10 ⁶ 個/g未滿
サルモネラ (個/20g)	陰性	陰性
大腸菌群 (個/g)	陰性	陰性
真菌類 (個/g)	10個/g以下	100個/g以下
汚染物質	適合	汚染物質基準
合格・出荷可とする	品質保証責任者 : 望月 淳	

分析試験報告書に関するお問い合わせは、
バイオ事業本部リサーチソリューション部 (TEL 03-3968-1192) へお願いいたします。

分析試験報告書

No. 21G03-113

御中

〒261-0002
千葉県千葉市美浜区新港 8-2
オリエンタル酵母工業株式会社
千葉工場 品質管理室

検体名 : AS Lot 220208
実施方法 : 社内分析方法

報告年月日	2022年2月15日
密 武嗣	
品質管理室長	

項目	結果	品質基準値
水分 (%)	7.5	9.9%以下
粗蛋白質 (%)	26.4	24.0%以上
粗脂肪 (%)	8.5	6.0%以上
粗灰分 (%)	7.0	8.5%以下
粗繊維 (%)	2.3	3.5%以下
可溶性無窒素物 (%)	48.3	-
一般生菌数 (個/g)	100個/g以下	3 x 10 ⁶ 個/g未滿
サルモネラ (個/20g)	陰性	陰性
大腸菌群 (個/g)	陰性	陰性
真菌類 (個/g)	10個/g以下	100個/g以下
合格・出荷可とする	品質保証責任者: 望月 淳	

分析試験報告書に関するお問い合わせは、
バイオ事業本部リサーチソリューション部 (TEL 03-3968-1192) へお願いいたします。

分析試験報告書

No. 21G03-117

御中

〒261-0002

千葉県千葉市美浜区新港 8-2
オリエンタル酵母工業株式会社
千葉工場 品質管理室

検体名 : MP-A Lot 220221
実施方法 : 社内分析方法

報告年月日 2022年2月28日

密 武嗣

品質管理室長

項目	結果	品質基準値
水分 (%)	8.1	9.9%以下
粗蛋白質 (%)	13.4	13.0%以上
粗脂肪 (%)	3.7	3.0%以上
粗灰分 (%)	12.8	17.0%以下
粗繊維 (%)	12.2	15.0%以下
可溶性無窒素物 (%)	49.8	-
一般生菌数 (個/g)	8.4×10^4	3×10^6 個/g未満
サルモネラ (個/20g)	陰性	陰性
大腸菌群 (個/g)	陰性	陰性
真菌類 (個/g)	10個/g以下	100個/g以下
合格・出荷可とする	品質保証責任者: 望月 淳	

分析試験報告書に関するお問い合わせは、
バイオ事業本部リサーチソリューション部 (TEL 03-3968-1192) へお願いいたします。



オリエンタル酵母工業株式会社 様

ユーロフィン・フード・テストング株式会社
〒422-8071 静岡県静岡市駿河区豊原町4-10
〒162-0055 東京都新宿区余丁町10-10新宿余丁町ビル4階

分析報告書

検体番号	712-2022-02000176	受領日:	10.02.2022
お客様検体番号:	MF, MF Mash Lot 220209	分析日:	15.02.2022 - 07.03.2022
検体情報:	MF, MF粉末 Lot 220209		

一般分析	結果	単位	定量下限値
JJ0B5 JR ニトロソアミン(NDMA/NDEA) 分析方法: Internal Method, GC-MS/MS			
N-ニトロソジエチルアミン (NDEA)	<10	µg/kg	10
N-ニトロソジメチルアミン (NDMA)	<10	µg/kg	10

金属類	結果 不確かさ	単位	定量下限値
J8312 JC ヒ素 (As として) 分析方法: DIN EN 15763:2010 (2010-04) 修正版, ICP-MS			
ヒ素 (As)	0.4 ± (0.11)	mg/kg	0.1
J8308 JC カドミウム 分析方法: DIN EN 15763:2010 (2010-04) 修正版, ICP-MS			
カドミウム (Cd)	0.06 ± (0.01)	mg/kg	0.01
J8306 JC 鉛 分析方法: DIN EN 15763:2010 (2010-04) 修正版, ICP-MS			
鉛	<0.05	mg/kg	0.05
JJ0EV JC セレン 分析方法: DIN EN ISO 17294-2 (2017-01) 修正版, ICP-MS			
セレン	0.67 ± (0.14)	mg/kg	0.05
J1018 JC 総水銀 分析方法: ASU L00.00-19/4 (2003-12) 修正版, CV-AAS			
水銀 (Hg)	<0.005	mg/kg	0.005

マイコトキシン類(カビ毒)	結果	単位	定量下限値
JCAF3 JC アフラトキシン B1, B2, G1, G2 分析方法: DIN EN 14123 (2008-03), mod., IAC-LC-FLD			
アフラトキシン B1	<1	µg/kg	1
アフラトキシン B2	<1	µg/kg	1
アフラトキシン G1	<1	µg/kg	1
アフラトキシン G2	<1	µg/kg	1

ホルモン	結果	単位	定量下限値
JCES3 JC エストラジオール(飼料) 分析方法: LC-MS/MS			
17β-エストラジオール	<5	µg/kg	5

残留農薬	結果	単位	定量下限値
SFLA0 SF 水分が少ない食品の農薬スクリーニング(GC-MS) 中で、選択された分析項目 分析方法: § 64 LFGB L 00.00-34: 2010-09, mod., GC-MS			
DDT (p,p'-DDT+o,p'-DDT+p,p'-DDE+p,p'-TDE)	<0.01	mg/kg	0.01
DDE, o,p-	<0.005	mg/kg	0.005
DDD, o,p-	<0.005	mg/kg	0.005

この分析結果報告書について一部分を複製しての利用はできません。分析結果は本試験で使用された検体にも適用されます。
 この分析結果報告書に記載されている結果は、顧客依頼に応じて弊社の一般販売規約に従い、取得および報告されたものです。
 適合または不適合を表明する場合には、規制値または規格値の内容と比較できるように分析結果に不確かさを加算または減算した形で報告しております。
 規制値または規格値があらかじめ測定の不確かさを含んでいる場合には、分析結果への不確かさの考慮を行いません。
 弊社より提供する試験は5桁のコードとして表示し、顧客の要望に応じて試験の詳細説明は開示可能です。



残留農薬	結果	単位	定量下限値
エンドリン	<0.005	mg/kg	0.005
ディルドリン	<0.005	mg/kg	0.005
γ-BHC(リンデン)	<0.005	mg/kg	0.005
アルドリン	<0.005	mg/kg	0.005
ヘプタクロル	<0.005	mg/kg	0.005
パラチオン	<0.005	mg/kg	0.005
馬拉チオン(馬拉ソン)	<0.005	mg/kg	0.005

ポリ塩化ビフェニル(PCB)	結果	単位	定量下限値
SFVNS SF PCB (GC/MSスクリーニングへの追加項目) 分析方法: Internal Method, GC-MS/MS			
PCB 28	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 52	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 101	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 118	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 138	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 153	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 180	<0.005	mg/kg	0.005

頭2文字が SF の試験は Eurofins SOFIA Berlin (Rudower Chaussee) で分析された試験です。
 頭2文字が JR の試験は Eurofins Consumer Product Testing (Hamburg) で分析された試験です。
 頭2文字が JC の試験は Eurofins WEJ Contaminants GmbH (Hamburg) で分析された試験です。



Keitaro Kondo
 Staff, ASM Group



Takuichiro Omi
 National Business Line Leader of Food Testing Japan

***** 以下余白 *****

確認者署名 金子哲也
確認日付: 2022年3月9日
Oriental Yeast Co., Ltd.

この分析結果報告書について一部分を複製しての利用はできません。分析結果は本試験で使用された検体にのみ適用されます。
 この分析結果報告書に記載されている結果は、顧客依頼に応じて弊社の一般販売規約に従い、取得および報告されたものです。
 適合または不適合を表明する場合には、規制値または規格値の内容と比較できるように分析結果に不確かさを加算または減算した形で報告しております。
 規制値または規格値があらかじめ測定の不確かさを含んでいる場合には、分析結果への不確かさの考慮を行いません。
 弊社より提供する試験は5桁のコードとして表示し、顧客の要望に応じて試験の詳細説明は開示可能です。



オリエンタル酵母工業株式会社 様

ユーロフィン・フード・テストング株式会社
〒422-8071 静岡県静岡市駿河区豊原町4-10
〒162-0055 東京都新宿区余丁町10-10新宿余丁町ビル4階

分析報告書

検体番号	712-2022-02000258	受領日:	18.02.2022
お客様検体番号:	CR-LPF, CR-LPF Mash Lot 220217	分析日:	22.02.2022 - 10.03.2022
検体情報:	CR-LPF, CR-LPF粉末 Lot 220217		

一般分析	結果	単位	定量下限値
JJ0B5 JR ニトロソアミン(NDMA/NDEA) 分析方法: Internal Method, GC-MS/MS			
N-ニトロソジエチルアミン (NDEA)	<10	µg/kg	10
N-ニトロソジメチルアミン (NDMA)	<10	µg/kg	10

金属類	結果 不確かさ	単位	定量下限値
J8312 JC ヒ素 (Asとして) 分析方法: DIN EN 15763:2010 (2010-04) 修正版, ICP-MS			
ヒ素 (As)	0.3 ± (0.1)	mg/kg	0.1
J8308 JC カドミウム 分析方法: DIN EN 15763:2010 (2010-04) 修正版, ICP-MS			
カドミウム (Cd)	0.07 ± (0.02)	mg/kg	0.01
J8306 JC 鉛 分析方法: DIN EN 15763:2010 (2010-04) 修正版, ICP-MS			
鉛	0.12 ± (0.05)	mg/kg	0.05
JJ0EV JC セレン 分析方法: DIN EN ISO 17294-2 (2017-01) 修正版, ICP-MS			
セレン	0.3 ± (0.07)	mg/kg	0.05
J1018 JC 総水銀 分析方法: ASU L00.00-19/4 (2003-12) 修正版, CV-AAS			
水銀 (Hg)	0.005 ± (0.004)	mg/kg	0.005

マイコトキシン類(カビ毒)	結果	単位	定量下限値
JCAF3 JC アフラトキシン B1, B2, G1, G2 分析方法: DIN EN 14123 (2008-03), mod., IAC-LC-FLD			
アフラトキシン B1	<1	µg/kg	1
アフラトキシン B2	<1	µg/kg	1
アフラトキシン G1	<1	µg/kg	1
アフラトキシン G2	<1	µg/kg	1

ホルモン	結果	単位	定量下限値
JCES3 JC エストラジオール(飼料) 分析方法: LC-MS/MS			
17β-エストラジオール	<5	µg/kg	5

残留農薬	結果	単位	定量下限値
SFLA0 SF 水分が少ない食品の農薬スクリーニング(GC-MS) 中で、選択された分析項目 分析方法: § 64 LFGB L 00.00-34 : 2010-09, mod., GC-MS			
DDT (p,p'-DDT+o,p'-DDT+p,p'-DDE+p,p'-TDE)	<0.01	mg/kg	0.01
DDE, o,p-	<0.005	mg/kg	0.005
DDD, o,p-	<0.005	mg/kg	0.005

この分析結果報告書について一部分を複製しての利用はできません。分析結果は本試験で使用された検体のみ適用されます。
この分析結果報告書に記載されている結果は、顧客依頼に応じて弊社の一般販売規約に従い、取得および報告されたものです。
適合または不適合を表明する場合には、規制値または規格値の内容と比較できるように分析結果に不確かさを加算または減算した形で報告しております。
規制値または規格値があらかじめ測定の不確かさを含んでいる場合には、分析結果への不確かさの考慮を行いません。
弊社より提供する試験は5桁のコードとして表示し、顧客の要望に応じて試験の詳細説明は開示可能です。



残留農薬	結果	単位	定量下限値
エンドリン	<0.005	mg/kg	0.005
ディルドリン	<0.005	mg/kg	0.005
γ-BHC(リンデン)	<0.005	mg/kg	0.005
アルドリン	<0.005	mg/kg	0.005
ヘプタクロル	<0.005	mg/kg	0.005
パラチオン	<0.005	mg/kg	0.005
馬拉チオン(馬拉ソン)	<0.005	mg/kg	0.005

ポリ塩化ビフェニル(PCB)	結果	単位	定量下限値
SFVNS SF PCB (GC/MSスクリーニングへの追加項目) 分析方法 : Internal Method, GC-MS/MS			
PCB 28	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 52	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 101	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 118	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 138	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 153	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 180	<0.005	mg/kg	0.005

頭2文字が SF の試験は Eurofins SOFIA Berlin (Rudower Chaussee) で分析された試験です。
 頭2文字が JR の試験は Eurofins Consumer Product Testing (Hamburg) で分析された試験です。
 頭2文字が JC の試験は Eurofins WEJ Contaminants GmbH (Hamburg) で分析された試験です。

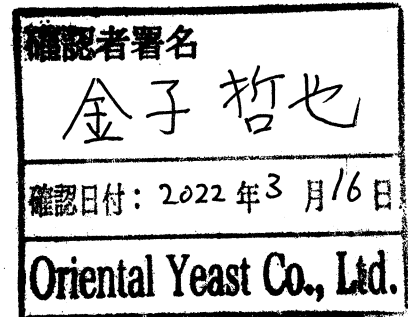


Keitaro Kondo
 Staff, ASM Group



Takuichiro Omi
 National Business Line Leader of Food Testing Japan

***** 以下余白 *****



この分析結果報告書について一部分を複製しての利用はできません。分析結果は本試験で使用された検体にも適用されます。
 この分析結果報告書に記載されている結果は、顧客依頼に応じて弊社の一般販売規約に従い、取得および報告されたものです。
 適合または不適合を表明する場合には、規制値または規格値の内容と比較できるように分析結果に不確かさを加算または減算した形で報告しております。
 規制値または規格値があらかじめ測定の不確かさを含んでいる場合には、分析結果への不確かさの考慮を行いません。
 弊社より提供する試験は5桁のコードとして表示し、顧客の要望に応じて試験の詳細説明は開示可能です。



オリエンタル酵母工業株式会社 様

ユーロフィン・フード・テストング株式会社
〒422-8071 静岡県静岡市駿河区豊原町4-10
〒162-0055 東京都新宿区余丁町10-10新宿余丁町ビル4階

分析報告書

検体番号	712-2022-02000175	受領日:	10.02.2022
お客様検体番号:	CRF-1, CRF-1 Mash Lot 220203	分析日:	15.02.2022 - 07.03.2022
検体情報:	CRF-1, CRF-1粉末 Lot 220203		
一般分析	結果	単位	定量下限値
JJ0B5 JR	ニトロソアミン(NDMA/NDEA) 分析方法: Internal Method, GC-MS/MS		
	N-ニトロソジエチルアミン (NDEA)	<10 µg/kg	10
	N-ニトロソジメチルアミン (NDMA)	<10 µg/kg	10
金属類	結果 不確かさ	単位	定量下限値
J8312 JC	ヒ素 (As として) 分析方法: DIN EN 15763:2010 (2010-04) 修正版, ICP-MS		
	ヒ素 (As)	0.3 ± (0.1) mg/kg	0.1
J8308 JC	カドミウム 分析方法: DIN EN 15763:2010 (2010-04) 修正版, ICP-MS		
	カドミウム (Cd)	0.07 ± (0.02) mg/kg	0.01
J8306 JC	鉛 分析方法: DIN EN 15763:2010 (2010-04) 修正版, ICP-MS		
	鉛	<0.05 mg/kg	0.05
JJ0EV JC	セレン 分析方法: DIN EN ISO 17294-2 (2017-01) 修正版, ICP-MS		
	セレン	0.37 ± (0.08) mg/kg	0.05
J1018 JC	総水銀 分析方法: ASU L00.00-19/4 (2003-12) 修正版, CV-AAS		
	水銀 (Hg)	0.005 ± (0.004) mg/kg	0.005
マイコトキシン類(カビ毒)	結果	単位	定量下限値
JCAF3 JC	アフラトキシン B1, B2, G1, G2 分析方法: DIN EN 14123 (2008-03), mod., IAC-LC-FLD		
	アフラトキシン B1	<1 µg/kg	1
	アフラトキシン B2	<1 µg/kg	1
	アフラトキシン G1	<1 µg/kg	1
	アフラトキシン G2	<1 µg/kg	1
ホルモン	結果	単位	定量下限値
JCES3 JC	エストラジオール(飼料) 分析方法: LC-MS/MS		
	17β-エストラジオール	<5 µg/kg	5
残留農薬	結果	単位	定量下限値
SFLA0 SF	水分が少ない食品の農薬スクリーニング(GC-MS) 中で、選択された分析項目 分析方法: § 64 LFGB L 00.00-34 : 2010-09, mod., GC-MS		
	DDT (p,p'-DDT+o,p'-DDT+p,p'-DDE+p,p'-TDE)	<0.01 mg/kg	0.01
	DDE, o,p-	<0.005 mg/kg	0.005
	DDD, o,p-	<0.005 mg/kg	0.005

この分析結果報告書について一部分を複製しての利用はできません。分析結果は本試験で使用された検体のみ適用されます。
この分析結果報告書に記載されている結果は、顧客依頼に応じて弊社の一般販売規約に従い、取得および報告されたものです。
適合または不適合を表明する場合には、規制値または規格値の内容と比較できるように分析結果に不確かさを加算または減算した形で報告しております。
規制値または規格値があらかじめ測定の不確かさを含んでいる場合には、分析結果への不確かさの考慮を行いません。
弊社より提供する試験は5桁のコードとして表示し、顧客の要望に応じて試験の詳細説明は開示可能です。



残留農薬	結果	単位	定量下限値
エンドリン	<0.005	mg/kg	0.005
ディルドリン	<0.005	mg/kg	0.005
γ-BHC(リンデン)	<0.005	mg/kg	0.005
アルドリン	<0.005	mg/kg	0.005
ヘプタクロル	<0.005	mg/kg	0.005
パラチオン	<0.005	mg/kg	0.005
馬拉チオン(馬拉ソン)	<0.005	mg/kg	0.005

ポリ塩化ビフェニル(PCB)	結果	単位	定量下限値
SFVNS SF PCB (GC/MSスクリーニングへの追加項目) 分析方法 : Internal Method, GC-MS/MS			
PCB 28	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 52	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 101	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 118	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 138	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 153	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 180	<0.005	mg/kg	0.005

頭2文字が SF の試験は Eurofins SOFIA Berlin (Rudower Chaussee) で分析された試験です。
 頭2文字が JR の試験は Eurofins Consumer Product Testing (Hamburg) で分析された試験です。
 頭2文字が JC の試験は Eurofins WEJ Contaminants GmbH (Hamburg) で分析された試験です。

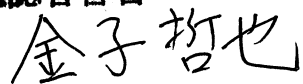


Keitaro Kondo
 Staff, ASM Group



Takuichiro Omi
 National Business Line Leader of Food Testing Japan

***** 以下余白 *****

確認者署名 
確認日付: 2022年3月9日
Oriental Yeast Co., Ltd.

この分析結果報告書について一部分を複製しての利用はできません。分析結果は本試験で使用された検体にも適用されます。
 この分析結果報告書に記載されている結果は、顧客依頼に応じて弊社の一般販売規約に従い、取得および報告されたものです。
 適合または不適合を表明する場合には、規制値または規格値の内容と比較できるように分析結果に不確かさを加算または減算した形で報告しております。
 規制値または規格値があらかじめ測定の不確かさを含んでいる場合には、分析結果への不確かさの考慮を行いません。
 弊社より提供する試験は5桁のコードとして表示し、顧客の要望に応じて試験の詳細説明は開示可能です。



オリエンタル酵母工業株式会社 様

ユーロフィン・フード・テストング株式会社
〒422-8071 静岡県静岡市駿河区豊原町4-10
〒162-0055 東京都新宿区余丁町10-10新宿余丁町ビル4階

分析報告書

検体番号	712-2022-02000209	受領日:	14.02.2022
お客様検体番号:	LRC4 Lot 220201	分析日:	18.02.2022 - 07.03.2022
検体情報:	LRC4 Lot 220201		

一般分析	結果	単位	定量下限値
JJ0B5 JR ニトロソアミン(NDMA/NDEA) 分析方法: Internal Method, GC-MS/MS			
N-ニトロソジエチルアミン (NDEA)	<10	µg/kg	10
N-ニトロソジメチルアミン (NDMA)	<10	µg/kg	10

金属類	結果 不確かさ	単位	定量下限値
J8312 JC 砒素 (As として) 分析方法: DIN EN 15763:2010 (2010-04) 修正版, ICP-MS			
砒素 (As)	0.2 ± (0.09)	mg/kg	0.1
J8308 JC カドミウム 分析方法: DIN EN 15763:2010 (2010-04) 修正版, ICP-MS			
カドミウム (Cd)	0.06 ± (0.01)	mg/kg	0.01
J8306 JC 鉛 分析方法: DIN EN 15763:2010 (2010-04) 修正版, ICP-MS			
鉛	0.22 ± (0.06)	mg/kg	0.05
JJ0EV JC セレン 分析方法: DIN EN ISO 17294-2 (2017-01) 修正版, ICP-MS			
セレン	0.23 ± (0.06)	mg/kg	0.05
J1018 JC 総水銀 分析方法: ASU L00.00-19/4 (2003-12) 修正版, CV-AAS			
水銀 (Hg)	<0.005	mg/kg	0.005

マイコトキシン類(カビ毒)	結果	単位	定量下限値
JCAF3 JC アフラトキシン B1, B2, G1, G2 分析方法: DIN EN 14123 (2008-03), mod., IAC-LC-FLD			
アフラトキシン B1	<1	µg/kg	1
アフラトキシン B2	<1	µg/kg	1
アフラトキシン G1	<1	µg/kg	1
アフラトキシン G2	<1	µg/kg	1

ホルモン	結果	単位	定量下限値
JCES3 JC エストラジオール(飼料) 分析方法: LC-MS/MS			
17β-エストラジオール	<5	µg/kg	5

残留農薬	結果	単位	定量下限値
SFLA0 SF 水分が少ない食品の農薬スクリーニング(GC-MS) 中で、選択された分析項目 分析方法: § 64 LFGB L 00.00-34 : 2010-09, mod., GC-MS			
DDT (p,p'-DDT+o,p'-DDT+p,p'-DDE+p,p'-TDE)	<0.01	mg/kg	0.01
DDE, o,p-	<0.005	mg/kg	0.005
DDD, o,p-	<0.005	mg/kg	0.005

この分析結果報告書について一部分を複製しての利用はできません。分析結果は本試験で使用された検体にも適用されます。
 この分析結果報告書に記載されている結果は、顧客依頼に応じて弊社の一般販売規約に従い、取得および報告されたものです。
 適合または不適合を表明する場合には、規制値または規格値の内容と比較できるように分析結果に不確かさを加算または減算した形で報告しております。
 規制値または規格値があらかじめ測定の不確かさを含んでいる場合には、分析結果への不確かさの考慮を行いません。
 弊社より提供する試験は5桁のコードとして表示し、顧客の要望に応じて試験の詳細説明は開示可能です。



残留農薬	結果	単位	定量下限値
エンドリン	<0.005	mg/kg	0.005
ディルドリン	<0.005	mg/kg	0.005
γ-BHC(リンデン)	<0.005	mg/kg	0.005
アルドリン	<0.005	mg/kg	0.005
ヘプタクロル	<0.005	mg/kg	0.005
パラチオン	<0.005	mg/kg	0.005
馬拉チオン(馬拉ソン)	<0.005	mg/kg	0.005

ポリ塩化ビフェニル(PCB)	結果	単位	定量下限値
SFVNS SF	PCB (GC/MSスクリーニングへの追加項目) 分析方法: Internal Method, GC-MS/MS		
PCB 28	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 52	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 101	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 118	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 138	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 153	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 180	<0.005	mg/kg	0.005

頭2文字が SF の試験は Eurofins SOFIA Berlin (Rudower Chaussee) で分析された試験です。
 頭2文字が JR の試験は Eurofins Consumer Product Testing (Hamburg) で分析された試験です。
 頭2文字が JC の試験は Eurofins WEJ Contaminants GmbH (Hamburg) で分析された試験です。



Keitaro Kondo
 Staff, ASM Group



Takuichiro Omi
 National Business Line Leader of Food Testing Japan

***** 以下余白 *****

確認者署名 金子哲也
確認日付: 2022年3月9日
Oriental Yeast Co., Ltd.

この分析結果報告書について一部分を複製しての利用はできません。分析結果は本試験で使用された検体にも適用されます。
 この分析結果報告書に記載されている結果は、顧客依頼に応じて弊社の一般販売規約に従い、取得および報告されたものです。
 適合または不適合を表明する場合には、規制値または規格値の内容と比較できるように分析結果に不確かさを加算または減算した形で報告しております。
 規制値または規格値があらかじめ測定の不確かさを含んでいる場合には、分析結果への不確かさの考慮を行いません。
 弊社より提供する試験は5桁のコードとして表示し、顧客の要望に応じて試験の詳細説明は開示可能です。



オリエンタル酵母工業株式会社 様

ユーロフィン・フード・テストング株式会社

〒422-8071 静岡県静岡市駿河区豊原町4-10

〒162-0055 東京都新宿区余丁町10-10新宿余丁町ビル4階

分析報告書

検体番号	712-2022-02000078	受領日:	03.02.2022
お客様検体番号:	DS-A Lot 220201	分析日:	07.02.2022 - 21.02.2022
検体情報:	DS-A Lot 220201		

一般分析	結果	単位	定量下限値
JJ0B5 JR ニトロソアミン(NDMA/NDEA) 分析方法: Internal Method, GC-MS/MS			
N-ニトロソジエチルアミン (NDEA)	<10	µg/kg	10
N-ニトロソジメチルアミン (NDMA)	<10	µg/kg	10

金属類	結果 不確かさ	単位	定量下限値
J8312 JC 砒素 (As として) 分析方法: DIN EN 15763:2010 (2010-04) 修正版, ICP-MS			
砒素 (As)	0.3 ± (0.1)	mg/kg	0.1
J8308 JC カドミウム 分析方法: DIN EN 15763:2010 (2010-04) 修正版, ICP-MS			
カドミウム (Cd)	0.06 ± (0.01)	mg/kg	0.01
J8306 JC 鉛 分析方法: DIN EN 15763:2010 (2010-04) 修正版, ICP-MS			
鉛	0.07 ± (0.04)	mg/kg	0.05
JJ0EV JC セレン 分析方法: DIN EN ISO 17294-2 (2017-01) 修正版, ICP-MS			
セレン	0.34 ± (0.08)	mg/kg	0.05
J1018 JC 総水銀 分析方法: ASU L00.00-19/4 (2003-12) 修正版, CV-AAS			
水銀 (Hg)	0.006 ± (0.004)	mg/kg	0.005

マイコトキシン類(カビ毒)	結果	単位	定量下限値
JCAF3 JC アフラトキシン B1, B2, G1, G2 分析方法: DIN EN 14123 (2008-03), mod., IAC-LC-FLD			
アフラトキシン B1	<1	µg/kg	1
アフラトキシン B2	<1	µg/kg	1
アフラトキシン G1	<1	µg/kg	1
アフラトキシン G2	<1	µg/kg	1

ホルモン	結果	単位	定量下限値
JCES3 JC エストラジオール(飼料) 分析方法: LC-MS/MS			
17β-エストラジオール	<5	µg/kg	5

残留農薬	結果 不確かさ	単位	定量下限値
SFLA0 SF 水分が少ない食品の農薬スクリーニング(GC-MS) 中で、選択された分析項目 分析方法: § 64 LFGB L 00.00-34 : 2010-09, mod., GC-MS			
DDT (p,p'-DDT+o,p'-DDT+p,p'-DDE+p,p'-TDE)	<0.01	mg/kg	0.01
DDE, o,p-	<0.005	mg/kg	0.005
DDD, o,p-	<0.005	mg/kg	0.005

この分析結果報告書について一部分を複製しての利用はできません。分析結果は本試験で使用された検体のみ適用されます。
 この分析結果報告書に記載されている結果は、顧客依頼に応じて弊社の一般販売規約に従い、取得および報告されたものです。
 適合または不適合を表明する場合には、規制値または規格値の内容と比較できるように分析結果に不確かさを加算または減算した形で報告しております。
 規制値または規格値があらかじめ測定の不確かさを含んでいる場合には、分析結果への不確かさの考慮を行いません。
 弊社より提供する試験は5桁のコードとして表示し、顧客の要望に応じて試験の詳細説明は開示可能です。



残留農薬	結果 不確かさ	単位	定量下限値
エンドリン	<0.005	mg/kg	0.005
ディルドリン	<0.005	mg/kg	0.005
γ-BHC(リンデン)	<0.005	mg/kg	0.005
アルドリン	<0.005	mg/kg	0.005
ヘプタクロル	<0.005	mg/kg	0.005
パラチオン	<0.005	mg/kg	0.005
馬拉チオン(馬拉ソン)	0.005 ± (0.003)	mg/kg	0.005

ポリ塩化ビフェニル(PCB)	結果	単位	定量下限値
SFVNS SF	PCB (GC/MSスクリーニングへの追加項目)	分析方法: Internal Method, GC-MS/MS	
PCB 28	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 52	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 101	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 118	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 138	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 153	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 180	<0.005	mg/kg	0.005

頭2文字が SF の試験は Eurofins SOFIA Berlin (Rudower Chaussee) で分析された試験です。
 頭2文字が JR の試験は Eurofins Consumer Product Testing (Hamburg) で分析された試験です。
 頭2文字が JC の試験は Eurofins WEJ Contaminants GmbH (Hamburg) で分析された試験です。



Keitaro Kondo
 Staff, ASM Group



Takuichiro Omi
 National Business Line Leader of Food Testing Japan

***** 以下余白 *****

確認者署名 金子哲也
確認日付: 2022年2月28日
Oriental Yeast Co., Ltd.

この分析結果報告書について一部分を複製しての利用はできません。分析結果は本試験で使用された検体にのみ適用されます。
 この分析結果報告書に記載されている結果は、顧客依頼に応じて弊社の一般販売規約に従い、取得および報告されたものです。
 適合または不適合を表明する場合には、規制値または規格値の内容と比較できるように分析結果に不確かさを加算または減算した形で報告しております。
 規制値または規格値があらかじめ測定の不確かさを含んでいる場合には、分析結果への不確かさの考慮を行いません。
 弊社より提供する試験は5桁のコードとして表示し、顧客の要望に応じて試験の詳細説明は開示可能です。



オリエンタル酵母工業株式会社 様

ユーロフィン・フード・テストング株式会社
〒422-8071 静岡県静岡市駿河区豊原町4-10
〒162-0055 東京都新宿区余丁町10-10新宿余丁町ビル4階

分析報告書

検体番号	712-2022-02000085	受領日:	04.02.2022
お客様検体番号:	PS-A Lot 220202	分析日:	10.02.2022 - 21.02.2022
検体情報:	PS-A Lot 220202		

一般分析	結果	単位	定量下限値
JJ0B5 JR ニトロソアミン(NDMA/NDEA) 分析方法: Internal Method, GC-MS/MS			
N-ニトロソジエチルアミン (NDEA)	<10	µg/kg	10
N-ニトロソジメチルアミン (NDMA)	<10	µg/kg	10

金属類	結果 不確かさ	単位	定量下限値
J8312 JC 砒素 (As として) 分析方法: DIN EN 15763:2010 (2010-04) 修正版, ICP-MS			
砒素 (As)	<0.1	mg/kg	0.1
J8308 JC カドミウム 分析方法: DIN EN 15763:2010 (2010-04) 修正版, ICP-MS			
カドミウム (Cd)	0.07 ± (0.02)	mg/kg	0.01
J8306 JC 鉛 分析方法: DIN EN 15763:2010 (2010-04) 修正版, ICP-MS			
鉛	0.13 ± (0.05)	mg/kg	0.05
JJ0EV JC セレン 分析方法: DIN EN ISO 17294-2 (2017-01) 修正版, ICP-MS			
セレン	0.31 ± (0.07)	mg/kg	0.05
J1018 JC 総水銀 分析方法: ASU L00.00-19/4 (2003-12) 修正版, CV-AAS			
水銀 (Hg)	<0.005	mg/kg	0.005

マイコトキシン類(カビ毒)	結果	単位	定量下限値
JCAF3 JC アフラトキシン B1, B2, G1, G2 分析方法: DIN EN 14123 (2008-03), mod., IAC-LC-FLD			
アフラトキシン B1	<1	µg/kg	1
アフラトキシン B2	<1	µg/kg	1
アフラトキシン G1	<1	µg/kg	1
アフラトキシン G2	<1	µg/kg	1

ホルモン	結果	単位	定量下限値
JCES3 JC エストラジオール(飼料) 分析方法: LC-MS/MS			
17β-エストラジオール	<5	µg/kg	5

残留農薬	結果	単位	定量下限値
SFLA0 SF 水分が少ない食品の農薬スクリーニング(GC-MS) 中で、選択された分析項目 分析方法: § 64 LFGB L 00.00-34 : 2010-09, mod., GC-MS			
DDT (p,p'-DDT+o,p'-DDT+p,p'-DDE+p,p'-TDE)	<0.01	mg/kg	0.01
DDE, o,p-	<0.005	mg/kg	0.005
DDD, o,p-	<0.005	mg/kg	0.005

この分析結果報告書について一部分を複製しての利用はできません。分析結果は本試験で使用された検体のみ適用されます。
この分析結果報告書に記載されている結果は、顧客依頼に応じて弊社の一般販売規約に従い、取得および報告されたものです。
適合または不適合を表明する場合には、規制値または規格値の内容と比較できるように分析結果に不確かさを加算または減算した形で報告しております。
規制値または規格値があらかじめ測定の不確かさを含んでいる場合には、分析結果への不確かさの考慮を行いません。
弊社より提供する試験は5桁のコードとして表示し、顧客の要望に応じて試験の詳細説明は開示可能です。



残留農薬	結果	単位	定量下限値
エンドリン	<0.005	mg/kg	0.005
ディルドリン	<0.005	mg/kg	0.005
γ-BHC(リンデン)	<0.005	mg/kg	0.005
アルドリン	<0.005	mg/kg	0.005
ヘプタクロル	<0.005	mg/kg	0.005
パラチオン	<0.005	mg/kg	0.005
馬拉チオン(馬拉ソン)	<0.005	mg/kg	0.005

ポリ塩化ビフェニル(PCB)	結果	単位	定量下限値
SFVNS SF	PCB (GC/MSスクリーニングへの追加項目) 分析方法: Internal Method, GC-MS/MS		
PCB 28	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 52	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 101	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 118	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 138	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 153	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 180	<0.005	mg/kg	0.005

頭2文字が SF の試験は Eurofins SOFIA Berlin (Rudower Chaussee) で分析された試験です。
 頭2文字が JR の試験は Eurofins Consumer Product Testing (Hamburg) で分析された試験です。
 頭2文字が JC の試験は Eurofins WEJ Contaminants GmbH (Hamburg) で分析された試験です。



Keitaro Kondo
 Staff, ASM Group



Takuichiro Omi
 National Business Line Leader of Food T

***** 以下余白 *****

確認者署名 金子哲也
確認日付: 2022年2月28日
Oriental Yeast Co., Ltd.

この分析結果報告書について一部分を複製しての利用はできません。分析結果は本試験で使用された検体にも適用されます。
 この分析結果報告書に記載されている結果は、顧客依頼に応じて弊社の一般販売規約に従い、取得および報告されたものです。
 適合または不適合を表明する場合には、規制値または規格値の内容と比較できるように分析結果に不確かさを加算または減算した形で報告しております。
 規制値または規格値があらかじめ測定の不確かさを含んでいる場合には、分析結果への不確かさの考慮を行いません。
 弊社より提供する試験は5桁のコードとして表示し、顧客の要望に応じて試験の詳細説明は開示可能です。



オリエンタル酵母工業株式会社 様

ユーロフィン・フード・テストング株式会社
〒422-8071 静岡県静岡市駿河区豊原町4-10
〒162-0055 東京都新宿区余丁町10-10新宿余丁町ビル4階

分析報告書

検体番号	712-2022-02000330	受領日:	24.02.2022
お客様検体番号:	MP-A Lot 220221	分析日:	01.03.2022 - 22.03.2022
検体情報:	MP-A Lot 220221		

一般分析	結果	単位	定量下限値
JJ0B5 JR ニトロソアミン(NDMA/NDEA) 分析方法: Internal Method, GC-MS/MS			
N-ニトロソジエチルアミン (NDEA)	<10	µg/kg	10
N-ニトロソジメチルアミン (NDMA)	<10	µg/kg	10

金属類	結果 不確かさ	単位	定量下限値
J8312 JC 砒素 (As として) 分析方法: DIN EN 15763:2010 (2010-04) 修正版, ICP-MS			
砒素 (As)	0.3 ± (0.1)	mg/kg	0.1
J8308 JC カドミウム 分析方法: DIN EN 15763:2010 (2010-04) 修正版, ICP-MS			
カドミウム (Cd)	0.06 ± (0.01)	mg/kg	0.01
J8306 JC 鉛 分析方法: DIN EN 15763:2010 (2010-04) 修正版, ICP-MS			
鉛	0.08 ± (0.04)	mg/kg	0.05
JJ0EV JC セレン 分析方法: DIN EN ISO 17294-2 (2017-01) 修正版, ICP-MS			
セレン	0.45 ± (0.10)	mg/kg	0.05
J1018 JC 総水銀 分析方法: ASU L00.00-19/4 (2003-12) 修正版, CV-AAS			
水銀 (Hg)	<0.005	mg/kg	0.005

マイコトキシン類(カビ毒)	結果	単位	定量下限値
JCAF3 JC アフラトキシン B1, B2, G1, G2 分析方法: DIN EN 14123 (2008-03), mod., IAC-LC-FLD			
アフラトキシン B1	<1	µg/kg	1
アフラトキシン B2	<1	µg/kg	1
アフラトキシン G1	<1	µg/kg	1
アフラトキシン G2	<1	µg/kg	1

ホルモン	結果	単位	定量下限値
JCES3 JC エストラジオール(飼料) 分析方法: LC-MS/MS			
17β-エストラジオール	<5	µg/kg	5

残留農薬	結果	単位	定量下限値
SFLA0 SF 水分が少ない食品の農薬スクリーニング(GC-MS) 中で、選択された分析項目 分析方法: § 64 LFGB L 00.00-34: 2010-09, mod., GC-MS			
DDT (p,p'-DDT+o,p'-DDT+p,p'-DDE+p,p'-TDE)	<0.01	mg/kg	0.01
DDE, o,p-	<0.005	mg/kg	0.005
DDD, o,p-	<0.005	mg/kg	0.005

この分析結果報告書について一部分を複製しての利用はできません。分析結果は本試験で使用された検体にのみ適用されます。
 この分析結果報告書に記載されている結果は、顧客依頼に応じて弊社の一般販売規約に従い、取得および報告されたものです。
 適合または不適合を表明する場合には、規制値または規格値の内容と比較できるように分析結果に不確かさを加算または減算した形で報告しております。
 規制値または規格値があらかじめ測定の不確かさを含んでいる場合には、分析結果への不確かさの考慮を行いません。
 弊社より提供する試験は5桁のコードとして表示し、顧客の要望に応じて試験の詳細説明は開示可能です。



残留農薬	結果	単位	定量下限値
エンドリン	<0.005	mg/kg	0.005
ディルドリン	<0.005	mg/kg	0.005
γ-BHC(リンデン)	<0.005	mg/kg	0.005
アルドリン	<0.005	mg/kg	0.005
ヘプタクロル	<0.005	mg/kg	0.005
パラチオン	<0.005	mg/kg	0.005
馬拉チオン(馬拉ソン)	<0.005	mg/kg	0.005

ポリ塩化ビフェニル(PCB)	結果	単位	定量下限値
SFVNS SF	PCB (GC/MSスクリーニングへの追加項目) 分析方法: Internal Method, GC-MS/MS		
PCB 28	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 52	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 101	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 118	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 138	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 153	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 180	<0.005	mg/kg	0.005

頭2文字が SF の試験は Eurofins SOFIA Berlin (Rudower Chaussee) で分析された試験です。
 頭2文字が JR の試験は Eurofins Consumer Product Testing (Hamburg) で分析された試験です。
 頭2文字が JC の試験は Eurofins WEJ Contaminants GmbH (Hamburg) で分析された試験です。

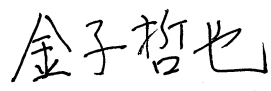


Keitaro Kondo
 Staff, ASM Group



Takuichiro Omi
 National Business Line Leader of Food Testing Japan

***** 以下余白 *****

確認者署名 
確認日付: 2022年3月23日
Oriental Yeast Co., Ltd.

この分析結果報告書について一部分を複製しての利用はできません。分析結果は本試験で使用された検体にのみ適用されます。
 この分析結果報告書に記載されている結果は、顧客依頼に応じて弊社の一般販売規約に従い、取得および報告されたものです。
 適合または不適合を表明する場合には、規制値または規格値の内容と比較できるように分析結果に不確かさを加算または減算した形で報告しております。
 規制値または規格値があらかじめ測定の不確かさを含んでいる場合には、分析結果への不確かさの考慮を行いません。
 弊社より提供する試験は5桁のコードとして表示し、顧客の要望に応じて試験の詳細説明は開示可能です。



Oriental Yeast Co. Ltd.

Eurofins Food Testing Japan K.K.
4-10 Toyohara-cho, Suruga-ku,
Shizuoka, 422-8071, Japan
Shinjuku Yocho-machi Bldg, 10-10, Yocho-machi, Shinjuku-ku,
Tokyo, 162-0055, Japan

Analytical Report

Sample code Nr.	712-2022-02000176	Sample reception date:	10.02.2022
Client Code:	MF, MF Mash Lot 220209	Analysed between:	15.02.2022 - 07.03.2022
Sample described as:	MF, MF粉末 Lot 220209		
Chemistry	Results	Unit	LOQ
JJ0B5 JR NDMA / NDEA Method : Internal Method, GC-MS/MS			
N-Nitrosodiethylamine (NDEA)	<10	µg/kg	10
N-Nitrosodimethylamine (NDMA)	<10	µg/kg	10
Metals	Results (uncertainty)	Unit	LOQ
J8312 JC Arsenic (As) Method : DIN EN 15763:2010 (2010-04), mod., ICP-MS			
Arsenic (As)	0.4 ± (0.11)	mg/kg	0.1
J8308 JC Cadmium (Cd) Method : DIN EN 15763:2010 (2010-04), mod., ICP-MS			
Cadmium (Cd)	0.06 ± (0.01)	mg/kg	0.01
J8306 JC Lead (Pb) Method : DIN EN 15763:2010 (2010-04), mod., ICP-MS			
Lead (Pb)	<0.05	mg/kg	0.05
JJ0EV JC Selenium (Se) Method : DIN EN ISO 17294-2 (2017-01), mod., ICP-MS			
Selenium (Se)	0.67 ± (0.14)	mg/kg	0.05
J1018 JC Mercury (Hg) Method : ASU L00.00-19/4 (2003-12), mod., CV-AAS			
Mercury (Hg)	<0.005	mg/kg	0.005
Mycotoxins	Results	Unit	LOQ
JCAF3 JC Aflatoxin B1, B2, G1, G2 Method : DIN EN 14123 (2008-03), mod., IAC-LC-FLD			
Aflatoxin B1	<1	µg/kg	1
Aflatoxin B2	<1	µg/kg	1
Aflatoxin G1	<1	µg/kg	1
Aflatoxin G2	<1	µg/kg	1
Hormones	Results	Unit	LOQ
JCES3 JC Estradiol (feed) Method : LC-MS/MS			
17β-Estradiol	<5	µg/kg	5
Pesticide Residue	Results	Unit	LOQ
SFLA0 SF Pesticide Screening GC/MS in food with low water content Selected Parameter(s) Method : § 64 LFGB L 00.00-34 : 2010-09, mod., GC-MS [GC-MS]			
DDT (p,p'-DDT+o,p'-DDT+p,p'-DDE+p,p'-TDE)	<0.01	mg/kg	0.01
DDE, o,p-	<0.005	mg/kg	0.005

This document can only be reproduced in full; it only concerns the submitted sample.

Results have been obtained and reported in accordance with our general sales conditions available on request.

When declaring compliance or non-compliance, the uncertainty associated with the result has been added or subtracted in order to obtain a result that can be compared to regulatory limits or specifications.

The uncertainty has not been taken into account for standards that already include measurement uncertainty.

The tests are identified by a five-digit code, their description is available on request.



Batch code EUAA42-00004622

Pesticide Residue	Results	Unit	LOQ
DDD, o,p-	<0.005	mg/kg	0.005
Endrin	<0.005	mg/kg	0.005
Dieldrin	<0.005	mg/kg	0.005
Lindane (gamma-HCH)	<0.005	mg/kg	0.005
Aldrin	<0.005	mg/kg	0.005
Heptachlor	<0.005	mg/kg	0.005
Parathion-ethyl	<0.005	mg/kg	0.005
Malathion	<0.005	mg/kg	0.005

PCB	Results	Unit	LOQ
SFVNS SF PCBs add to GC/MS-Screening Method : Internal Method, GC-MS/MS			
PCB 28	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 52	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 101	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 118	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 138	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 153	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 180	<0.005	mg/kg	0.005

The tests identified by the two letters code SF are performed in laboratory Eurofins SOFIA Berlin (Rudower Chaussee).
 The tests identified by the two letters code JR are performed in laboratory Eurofins Consumer Product Testing (Hamburg).
 The tests identified by the two letters code JC are performed in laboratory Eurofins WEJ Contaminants GmbH (Hamburg).

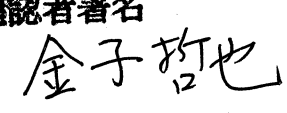


Keitaro Kondo
 Staff, ASM Group



Takuichiro Omi
 National Business Line Leader of Food Testing Japan

***** END OF REPORT *****

確認者署名 
確認日付: 2022年3月9日
Oriental Yeast Co., Ltd.

This document can only be reproduced in full; it only concerns the submitted sample.
 Results have been obtained and reported in accordance with our general sales conditions available on request.
 When declaring compliance or non-compliance, the uncertainty associated with the result has been added or subtracted in order to obtain a result that can be compared to regulatory limits or specifications.
 The uncertainty has not been taken into account for standards that already include measurement uncertainty.
 The tests are identified by a five-digit code, their description is available on request.



Oriental Yeast Co. Ltd.

Eurofins Food Testing Japan K.K.
4-10 Toyohara-cho, Suruga-ku,
Shizuoka, 422-8071, Japan
Shinjuku Yocho-machi Bldg, 10-10, Yocho-machi, Shinjuku-ku,
Tokyo, 162-0055, Japan

Analytical Report

Sample code Nr.	712-2022-02000175	Sample reception date:	10.02.2022
Client Code:	CRF-1, CRF-1 Mash Lot 220203	Analysed between:	15.02.2022 - 07.03.2022
Sample described as:	CRF-1, CRF-1粉末 Lot 220203		
Chemistry	Results	Unit	LOQ
JJ0B5 JR NDMA / NDEA Method : Internal Method, GC-MS/MS			
N-Nitrosodiethylamine (NDEA)	<10	µg/kg	10
N-Nitrosodimethylamine (NDMA)	<10	µg/kg	10
Metals	Results (uncertainty)	Unit	LOQ
J8312 JC Arsenic (As) Method : DIN EN 15763:2010 (2010-04), mod., ICP-MS			
Arsenic (As)	0.3 ± (0.1)	mg/kg	0.1
J8308 JC Cadmium (Cd) Method : DIN EN 15763:2010 (2010-04), mod., ICP-MS			
Cadmium (Cd)	0.07 ± (0.02)	mg/kg	0.01
J8306 JC Lead (Pb) Method : DIN EN 15763:2010 (2010-04), mod., ICP-MS			
Lead (Pb)	<0.05	mg/kg	0.05
JJ0EV JC Selenium (Se) Method : DIN EN ISO 17294-2 (2017-01), mod., ICP-MS			
Selenium (Se)	0.37 ± (0.08)	mg/kg	0.05
J1018 JC Mercury (Hg) Method : ASU L00.00-19/4 (2003-12), mod., CV-AAS			
Mercury (Hg)	0.005 ± (0.004)	mg/kg	0.005
Mycotoxins	Results	Unit	LOQ
JCAF3 JC Aflatoxin B1, B2, G1, G2 Method : DIN EN 14123 (2008-03), mod., IAC-LC-FLD			
Aflatoxin B1	<1	µg/kg	1
Aflatoxin B2	<1	µg/kg	1
Aflatoxin G1	<1	µg/kg	1
Aflatoxin G2	<1	µg/kg	1
Hormones	Results	Unit	LOQ
JCES3 JC Estradiol (feed) Method : LC-MS/MS			
17β-Estradiol	<5	µg/kg	5
Pesticide Residue	Results	Unit	LOQ
SFLA0 SF Pesticide Screening GC/MS in food with low water content Selected Parameter(s) Method : § 64 LFGB L 00.00-34 : 2010-09, mod., GC-MS [GC-MS]			
DDT (p,p'-DDT+o,p'-DDT+p,p'-DDE+p,p'-TDE)	<0.01	mg/kg	0.01
DDE, o,p-	<0.005	mg/kg	0.005

This document can only be reproduced in full; it only concerns the submitted sample.

Results have been obtained and reported in accordance with our general sales conditions available on request.

When declaring compliance or non-compliance, the uncertainty associated with the result has been added or subtracted in order to obtain a result that can be compared to regulatory limits or specifications.

The uncertainty has not been taken into account for standards that already include measurement uncertainty.

The tests are identified by a five-digit code, their description is available on request.



Batch code EUAA42-00004621

Pesticide Residue	Results	Unit	LOQ
DDD, o,p-	<0.005	mg/kg	0.005
Endrin	<0.005	mg/kg	0.005
Dieldrin	<0.005	mg/kg	0.005
Lindane (gamma-HCH)	<0.005	mg/kg	0.005
Aldrin	<0.005	mg/kg	0.005
Heptachlor	<0.005	mg/kg	0.005
Parathion-ethyl	<0.005	mg/kg	0.005
Malathion	<0.005	mg/kg	0.005

PCB	Results	Unit	LOQ
SFVNS SF PCBs add to GC/MS-Screening Method : Internal Method, GC-MS/MS			
PCB 28	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 52	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 101	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 118	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 138	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 153	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 180	<0.005	mg/kg	0.005

The tests identified by the two letters code SF are performed in laboratory Eurofins SOFIA Berlin (Rudower Chaussee).
 The tests identified by the two letters code JR are performed in laboratory Eurofins Consumer Product Testing (Hamburg).
 The tests identified by the two letters code JC are performed in laboratory Eurofins WEJ Contaminants GmbH (Hamburg).

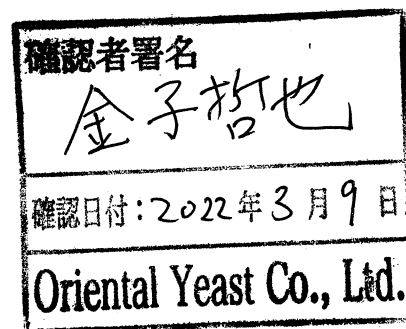


Keitaro Kondo
Staff, ASM Group



Takuichiro Omi
National Business Line Leader of Food Testing Japan

***** END OF REPORT *****



This document can only be reproduced in full; it only concerns the submitted sample.
 Results have been obtained and reported in accordance with our general sales conditions available on request.
 When declaring compliance or non-compliance, the uncertainty associated with the result has been added or subtracted in order to obtain a result that can be compared to regulatory limits or specifications.
 The uncertainty has not been taken into account for standards that already include measurement uncertainty.
 The tests are identified by a five-digit code, their description is available on request.



Oriental Yeast Co. Ltd.

Eurofins Food Testing Japan K.K.
4-10 Toyohara-cho, Suruga-ku,
Shizuoka, 422-8071, Japan
Shinjuku Yocho-machi Bldg, 10-10, Yocho-machi, Shinjuku-ku,
Tokyo, 162-0055, Japan

Analytical Report

Sample code Nr.	712-2022-02000209	Sample reception date:	14.02.2022
Client Code:	LRC4 Lot 220201	Analysed between:	18.02.2022 - 07.03.2022
Sample described as:	LRC4 Lot 220201		
Chemistry			
JJ0B5 JR	NDMA / NDEA Method : Internal Method, GC-MS/MS	Results	Unit
	N-Nitrosodiethylamine (NDEA)	<10	µg/kg
	N-Nitrosodimethylamine (NDMA)	<10	µg/kg
Metals			
J8312 JC	Arsenic (As) Method : DIN EN 15763:2010 (2010-04), mod., ICP-MS	Results (uncertainty)	Unit
	Arsenic (As)	0.2 ± (0.09)	mg/kg
J8308 JC	Cadmium (Cd) Method : DIN EN 15763:2010 (2010-04), mod., ICP-MS	Results (uncertainty)	Unit
	Cadmium (Cd)	0.06 ± (0.01)	mg/kg
J8306 JC	Lead (Pb) Method : DIN EN 15763:2010 (2010-04), mod., ICP-MS	Results (uncertainty)	Unit
	Lead (Pb)	0.22 ± (0.06)	mg/kg
JJ0EV JC	Selenium (Se) Method : DIN EN ISO 17294-2 (2017-01), mod., ICP-MS	Results (uncertainty)	Unit
	Selenium (Se)	0.23 ± (0.06)	mg/kg
J1018 JC	Mercury (Hg) Method : ASU L00.00-19/4 (2003-12), mod., CV-AAS	Results (uncertainty)	Unit
	Mercury (Hg)	<0.005	mg/kg
Mycotoxins			
JCAF3 JC	Aflatoxin B1, B2, G1, G2 Method : DIN EN 14123 (2008-03), mod., IAC-LC-FLD	Results	Unit
	Aflatoxin B1	<1	µg/kg
	Aflatoxin B2	<1	µg/kg
	Aflatoxin G1	<1	µg/kg
	Aflatoxin G2	<1	µg/kg
Hormones			
JCES3 JC	Estradiol (feed) Method : LC-MS/MS	Results	Unit
	17β-Estradiol	<5	µg/kg
Pesticide Residue			
SFLA0 SF	Pesticide Screening GC/MS in food with low water content Selected Parameter(s) Method : § 64 LFGB L	Results	Unit
	00.00-34 : 2010-09, mod., GC-MS [GC-MS]		
	DDT (p,p'-DDT+o,p'-DDT+p,p'-DDE+p,p'-TDE)	<0.01	mg/kg
	DDE, o,p-	<0.005	mg/kg

This document can only be reproduced in full; it only concerns the submitted sample.

Results have been obtained and reported in accordance with our general sales conditions available on request.

When declaring compliance or non-compliance, the uncertainty associated with the result has been added or subtracted in order to obtain a result that can be compared to regulatory limits or specifications.

The uncertainty has not been taken into account for standards that already include measurement uncertainty.

The tests are identified by a five-digit code, their description is available on request.



Batch code EUAA42-00004635

Pesticide Residue	Results	Unit	LOQ
DDD, o,p-	<0.005	mg/kg	0.005
Endrin	<0.005	mg/kg	0.005
Dieldrin	<0.005	mg/kg	0.005
Lindane (gamma-HCH)	<0.005	mg/kg	0.005
Aldrin	<0.005	mg/kg	0.005
Heptachlor	<0.005	mg/kg	0.005
Parathion-ethyl	<0.005	mg/kg	0.005
Malathion	<0.005	mg/kg	0.005

PCB	Results	Unit	LOQ
SFVNS SF	PCBs add to GC/MS-Screening Method : Internal Method, GC-MS/MS		
PCB 28	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 52	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 101	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 118	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 138	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 153	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 180	<0.005	mg/kg	0.005

The tests identified by the two letters code SF are performed in laboratory Eurofins SOFIA Berlin (Rudower Chaussee).
 The tests identified by the two letters code JR are performed in laboratory Eurofins Consumer Product Testing (Hamburg).
 The tests identified by the two letters code JC are performed in laboratory Eurofins WEJ Contaminants GmbH (Hamburg).

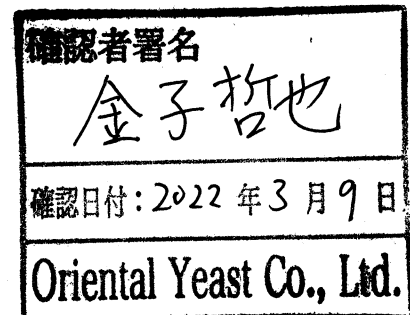


Keitaro Kondo
 Staff, ASM Group



Takuichiro Omi
 National Business Line Leader of Food Testing Japan

***** END OF REPORT *****



This document can only be reproduced in full; it only concerns the submitted sample.
 Results have been obtained and reported in accordance with our general sales conditions available on request.
 When declaring compliance or non-compliance, the uncertainty associated with the result has been added or subtracted in order to obtain a result that can be compared to regulatory limits or specifications.
 The uncertainty has not been taken into account for standards that already include measurement uncertainty.
 The tests are identified by a five-digit code, their description is available on request.



Oriental Yeast Co. Ltd.

Eurofins Food Testing Japan K.K.
4-10 Toyohara-cho, Suruga-ku,
Shizuoka, 422-8071, Japan
Shinjuku Yocho-machi Bldg, 10-10, Yocho-machi, Shinjuku-ku,
Tokyo, 162-0055, Japan

Analytical Report

Sample code Nr.	712-2022-02000078	Sample reception date:	03.02.2022
Client Code:	DS-A Lot 220201	Analysed between:	07.02.2022 - 21.02.2022
Sample described as:	DS-A Lot 220201		
Chemistry			
JJ0B5 JR	NDMA / NDEA Method : Internal Method, GC-MS/MS	Results	Unit
	N-Nitrosodiethylamine (NDEA)	<10	µg/kg
	N-Nitrosodimethylamine (NDMA)	<10	µg/kg
Metals			
J8312 JC	Arsenic (As) Method : DIN EN 15763:2010 (2010-04), mod., ICP-MS	Results (uncertainty)	Unit
	Arsenic (As)	0.3 ± (0.1)	mg/kg
J8308 JC	Cadmium (Cd) Method : DIN EN 15763:2010 (2010-04), mod., ICP-MS	Results (uncertainty)	Unit
	Cadmium (Cd)	0.06 ± (0.01)	mg/kg
J8306 JC	Lead (Pb) Method : DIN EN 15763:2010 (2010-04), mod., ICP-MS	Results (uncertainty)	Unit
	Lead (Pb)	0.07 ± (0.04)	mg/kg
JJ0EV JC	Selenium (Se) Method : DIN EN ISO 17294-2 (2017-01), mod., ICP-MS	Results (uncertainty)	Unit
	Selenium (Se)	0.34 ± (0.08)	mg/kg
J1018 JC	Mercury (Hg) Method : ASU L00.00-19/4 (2003-12), mod., CV-AAS	Results (uncertainty)	Unit
	Mercury (Hg)	0.006 ± (0.004)	mg/kg
Mycotoxins			
JCAF3 JC	Aflatoxin B1, B2, G1, G2 Method : DIN EN 14123 (2008-03), mod., IAC-LC-FLD	Results	Unit
	Aflatoxin B1	<1	µg/kg
	Aflatoxin B2	<1	µg/kg
	Aflatoxin G1	<1	µg/kg
	Aflatoxin G2	<1	µg/kg
Hormones			
JCES3 JC	Estradiol (feed) Method : LC-MS/MS	Results	Unit
	17β-Estradiol	<5	µg/kg
Pesticide Residue			
SFLA0 SF	Pesticide Screening GC/MS in food with low water content Selected Parameter(s) Method : § 64 LFGB L 00.00-34 : 2010-09, mod., GC-MS [GC-MS]	Results (uncertainty)	Unit
	DDT (p,p'-DDT+o,p'-DDT+p,p'-DDE+p,p'-TDE)	<0.01	mg/kg
	DDE, o,p-	<0.005	mg/kg

This document can only be reproduced in full; it only concerns the submitted sample.

Results have been obtained and reported in accordance with our general sales conditions available on request.

When declaring compliance or non-compliance, the uncertainty associated with the result has been added or subtracted in order to obtain a result that can be compared to regulatory limits or specifications.

The uncertainty has not been taken into account for standards that already include measurement uncertainty.

The tests are identified by a five-digit code, their description is available on request.



Batch code EUAA42-00004582

Pesticide Residue	Results (uncertainty)	Unit	LOQ
DDD, o,p-	<0.005	mg/kg	0.005
Endrin	<0.005	mg/kg	0.005
Dieldrin	<0.005	mg/kg	0.005
Lindane (gamma-HCH)	<0.005	mg/kg	0.005
Aldrin	<0.005	mg/kg	0.005
Heptachlor	<0.005	mg/kg	0.005
Parathion-ethyl	<0.005	mg/kg	0.005
Malathion	0.005 ± (0.003)	mg/kg	0.005

PCB	Results	Unit	LOQ
SFVNS SF	PCBs add to GC/MS-Screening Method : Internal Method, GC-MS/MS		
PCB 28	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 52	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 101	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 118	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 138	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 153	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 180	<0.005	mg/kg	0.005

The tests identified by the two letters code SF are performed in laboratory Eurofins SOFIA Berlin (Rudower Chaussee).
 The tests identified by the two letters code JR are performed in laboratory Eurofins Consumer Product Testing (Hamburg).
 The tests identified by the two letters code JC are performed in laboratory Eurofins WEJ Contaminants GmbH (Hamburg).

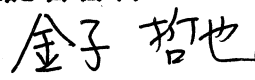


Keitaro Kondo
Staff, ASM Group



Takuichiro Omi
National Business Line Leader of Food Testing Japan

***** END OF REPORT *****

確認者署名 
確認日付: 2022 年 2 月 28 日
Oriental Yeast Co., Ltd.

This document can only be reproduced in full; it only concerns the submitted sample.
 Results have been obtained and reported in accordance with our general sales conditions available on request.
 When declaring compliance or non-compliance, the uncertainty associated with the result has been added or subtracted in order to obtain a result that can be compared to regulatory limits or specifications.
 The uncertainty has not been taken into account for standards that already include measurement uncertainty.
 The tests are identified by a five-digit code, their description is available on request.



Oriental Yeast Co. Ltd.

Eurofins Food Testing Japan K.K.
4-10 Toyohara-cho, Suruga-ku,
Shizuoka, 422-8071, Japan
Shinjuku Yocho-machi Bldg, 10-10, Yocho-machi, Shinjuku-ku,
Tokyo, 162-0055, Japan

Analytical Report

Sample code Nr.	712-2022-02000085	Sample reception date:	04.02.2022
Client Code:	PS-A Lot 220202	Analysed between:	10.02.2022 - 21.02.2022
Sample described as:	PS-A Lot 220202		

Chemistry	Results	Unit	LOQ
JJ0B5 JR NDMA / NDEA Method : Internal Method, GC-MS/MS			
N-Nitrosodiethylamine (NDEA)	<10	µg/kg	10
N-Nitrosodimethylamine (NDMA)	<10	µg/kg	10
Metals	Results (uncertainty)	Unit	LOQ
J8312 JC Arsenic (As) Method : DIN EN 15763:2010 (2010-04), mod., ICP-MS			
Arsenic (As)	<0.1	mg/kg	0.1
J8308 JC Cadmium (Cd) Method : DIN EN 15763:2010 (2010-04), mod., ICP-MS			
Cadmium (Cd)	0.07 ± (0.02)	mg/kg	0.01
J8306 JC Lead (Pb) Method : DIN EN 15763:2010 (2010-04), mod., ICP-MS			
Lead (Pb)	0.13 ± (0.05)	mg/kg	0.05
JJ0EV JC Selenium (Se) Method : DIN EN ISO 17294-2 (2017-01), mod., ICP-MS			
Selenium (Se)	0.31 ± (0.07)	mg/kg	0.05
J1018 JC Mercury (Hg) Method : ASU L00.00-19/4 (2003-12), mod., CV-AAS			
Mercury (Hg)	<0.005	mg/kg	0.005
Mycotoxins	Results	Unit	LOQ
JCAF3 JC Aflatoxin B1, B2, G1, G2 Method : DIN EN 14123 (2008-03), mod., IAC-LC-FLD			
Aflatoxin B1	<1	µg/kg	1
Aflatoxin B2	<1	µg/kg	1
Aflatoxin G1	<1	µg/kg	1
Aflatoxin G2	<1	µg/kg	1
Hormones	Results	Unit	LOQ
JCES3 JC Estradiol (feed) Method : LC-MS/MS			
17β-Estradiol	<5	µg/kg	5
Pesticide Residue	Results	Unit	LOQ
SFLA0 SF Pesticide Screening GC/MS in food with low water content Selected Parameter(s) Method : § 64 LFGB L 00.00-34 : 2010-09, mod., GC-MS [GC-MS]			
DDT (p,p'-DDT+o,p'-DDT+p,p'-DDE+p,p'-TDE)	<0.01	mg/kg	0.01
DDE, o,p-	<0.005	mg/kg	0.005

This document can only be reproduced in full; it only concerns the submitted sample.

Results have been obtained and reported in accordance with our general sales conditions available on request.

When declaring compliance or non-compliance, the uncertainty associated with the result has been added or subtracted in order to obtain a result that can be compared to regulatory limits or specifications.

The uncertainty has not been taken into account for standards that already include measurement uncertainty.

The tests are identified by a five-digit code, their description is available on request.



Batch code EUAA42-00004588

Pesticide Residue	Results	Unit	LOQ
DDD, o,p-	<0.005	mg/kg	0.005
Endrin	<0.005	mg/kg	0.005
Dieldrin	<0.005	mg/kg	0.005
Lindane (gamma-HCH)	<0.005	mg/kg	0.005
Aldrin	<0.005	mg/kg	0.005
Heptachlor	<0.005	mg/kg	0.005
Parathion-ethyl	<0.005	mg/kg	0.005
Malathion	<0.005	mg/kg	0.005

PCB	Results	Unit	LOQ
SFVNS SF PCBs add to GC/MS-Screening Method : Internal Method, GC-MS/MS			
PCB 28	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 52	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 101	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 118	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 138	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 153	<0.005	mg/kg	0.005
PCB 180	<0.005	mg/kg	0.005

The tests identified by the two letters code SF are performed in laboratory Eurofins SOFIA Berlin (Rudower Chaussee).
 The tests identified by the two letters code JR are performed in laboratory Eurofins Consumer Product Testing (Hamburg).
 The tests identified by the two letters code JC are performed in laboratory Eurofins WEJ Contaminants GmbH (Hamburg).

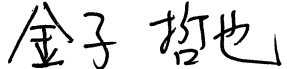


Keitaro Kondo
 Staff, ASM Group



Takuichiro Omi
 National Business Line Leader of Food T

***** END OF REPORT *****

確認者署名 
確認日付: 2022年2月28日
Oriental Yeast Co., Ltd.

This document can only be reproduced in full; it only concerns the submitted sample.
 Results have been obtained and reported in accordance with our general sales conditions available on request.
 When declaring compliance or non-compliance, the uncertainty associated with the result has been added or subtracted in order to obtain a result that can be compared to regulatory limits or specifications.
 The uncertainty has not been taken into account for standards that already include measurement uncertainty.
 The tests are identified by a five-digit code, their description is available on request.